

Moshi-mosu

もっと知れば、もっと好きになる！長岡京市の歴史・文化財

Vol. 12

Take Free

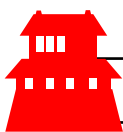


勝龍寺城北門の石垣に「○モ」(カクレクマノミ)がいる！しかも、真ん中に十字架の模様があるように見えるのは私だけ？山崎合戦で敗れた明智光秀は、勝龍寺城に一時避難し、ここから近江・坂本城へ逃げ出したと言われています。昭和 63 年の発掘調査でこの北門跡の石垣が見つかり、現在もその一部がそのまま保存されています。当時、石垣を作るために周辺地域からかき集めた石材が使われていて、その中には石仏や五輪塔なども見られます。500 年前の石垣に、ぜひ注目してみてください。細川ガラシャが幸せな新婚生活を過ごしたことで有名な勝龍寺城。もしかすると、ハート型の石も見つかるかも。



This is a photograph of the stone wall of the north gate of the Shoryuji-Castle. Can you find a clown fish in this? Mitsuhide lost by Yamazaki battle, and he escaped into Shoryuji-Castle once. Then, he ran away from the north gate and died on the way toward the Sakamoto-Castle. By excavation of the Shoryuji-Castle of 1988, the stone wall of this north gate was found. Gravestones and stone Buddhas gathered from all over Nagaokakyo-city and its environs were used in the stone wall of this castle. Please pay attention to the stone wall of this castle made 500 years ago. The Shoryuji-Castle is famous as the place that spent the newly-married life that Hosokawa Gracia was happy. The heart-shaped stone may be found in this castle, too. This leaflet is the last inning in this. Thank you for reading for one year.

長岡京・西岡 光秀と藤孝



宣教師フロイスが伝える「明智光秀」！

再来年の大河ドラマの主人公・明智光秀。織田信長や豊臣秀吉が出てくるドラマには必ずといっていいほど登場する人物ですが、実は前半生の経歴どころか生年すら分かっていません。ドラマでは軍記物の年齢によるのか、信長より若干年上に設定されることが多いようです。信頼できる史

料にその名が見え始めるのは、信長が足利義昭を擁して上洛する永禄11年(1568)前後のことです。本能寺の変・山崎合戦を経て天正10年(1582)に最期を迎えるまで、わずか15年ほどです。



明智光秀と細川藤孝。そして、光秀の才覚！

光秀は、美濃土岐氏の庶流の出と考えられていますが、信長の家臣となる以前は越前朝倉氏のもとにおり、朝倉氏に身を寄せた足利義昭に仕えたと推測されます。義昭の近臣・細川藤孝(のちの勝龍寺城城主)とは、その当時から近い間柄だったようです。しかし身分的には対等ではなく、イエズス会宣教師ルイス・フロイスの『日本史』第56章には、

「彼(光秀)はもとより高貴の出ではなく、信長の治世の初期には、公方様の邸の一貴人兵部太輔ヒョウブノタゴウと称する人に奉仕していた」

と見えています。この公方様(義昭)の邸の貴人「兵部太(大)輔」とは、細川藤孝のことです。ちなみに藤孝は信長と同年です。奈良の僧侶が記した『多聞院日記』にも

「細川ノ兵部太夫力中間ニテアリシヲ」

とあり、やはりかつての光秀が藤孝の配下の立場だったと記しています。

ところが信長・義昭に従い上洛して以降、光秀の地位は急激に上昇し信長の重臣となっていきます。元亀2年(1571)には比叡山焼き討ちの功により近江滋賀郡などを預け

られ、翌年近江の坂本に「天主」を持つ城を築きます。築城のことに造詣が深かった光秀の坂本城は豪壮華麗なもので、安土城について天下に名を知られた、とフロイスは述べています。天正元年(1573)からは信長政権の京都代官をつとめ、この時期には粟生光明寺の奥海印寺にあった所領を安堵しています。また各地の戦に奔走し、丹波・丹後を藤孝とともに攻略する頃には藤孝を監督する立場になっていました。信長のもとで、両者の上下関係は逆転したのです。フロイスは、光秀はその才略・深慮・狡猾さにより信長の寵愛を受けることとなったが、信長家中ではよそ者であったためほとんどすべての者から快く思われていなかった、にもかかわらず信長の寵愛を保持し増大するための不思議な器用さを備えていた、と記します。

天正6年(1578)の細川忠興(藤孝の長男)と玉(光秀の娘)の結婚により光秀とは姻戚になっていたとはいえ、この地位の逆転を、室町将軍に近侍する由緒ある家の出である藤孝がどう思っていたのか。その心情を推し量れば、本能寺の変直後、藤孝が光秀の協力要請を拒否したことも納得しやすい、と考えるむきもあります。



国史跡乙訓古墳群 恵解山古墳
 ▶長岡市勝竜寺・久貝二丁目
 長岡第八小学校西隣
 ▶阪急西山天王山駅徒歩約 15 分
 JR長岡駅徒歩約 20 分



光秀最後の戦い「山崎合戦」 その舞台は、まさに長岡京市！？

「山崎合戦」は、天正10年(1582)6月13日、光秀と秀吉との間で戦われた日本の戦史上著名なものの一つで、江戸時代以降さまざまな戦記や大名の家記に書かれています。

この合戦で、光秀が本陣を置いたのが「おんぼう塚」です。光秀の本陣については甫庵太閤記には、「おんぼう塚」、細川家記にも「おんぼう塚」、新撰豊臣実録には「御坊塚」とあります。

この「おんぼう塚」は、参謀本部編の『日本戦史 山崎役』付図で恵解山古墳の場所とされていましたが、長岡京跡研究の第一人者であった中山修一は、周辺の人々が境野古墳群を「おんぼう塚」と呼んでいることなどをあげ、恵解山古墳の南に所在する境野古墳群(現在の1号墳・大山崎町下植野)付近に比定する新説を出しました。

境野1号墳は、全長約58m、後円部径32mの前方後円墳で、小泉川に面した低位段丘端に所在します。古墳の場所は標高22mの小高い所で、周辺を一望できる環境にあります。近年の発掘調査によって古墳の東と西には段丘に切り込む谷があったことが判明しています。したがって、光秀が本陣を置くには狭く、平坦地がない点、最前線の小泉川に近すぎる点から疑問があります。一方、平成20年度に発掘調査した恵解山古墳では、後円部が三段の曲輪状に改変され、ある時期城砦として利用されたことがわかってきました。

そして、合戦の83年後の寛文5年(1665)に描かれた「山崎合戦図」をみると、明智勢は西国街道を中心に小泉川沿いと段丘端沿いに戦陣を敷き、光秀と旗本5000人の本陣はその後ろに描かれています。本陣の場所は犬川を背後に控えており、恵解山古墳のある所と一致しています。また絵図では境野1号墳のあたりには津田信春の2000人が配置されています。寛文5年の絵図は、近年の発掘調査で判明してきた地形や古墳の改変に合致しているといえます。



▲山崎合戦布陣図

寛文5年(1665)に描かれた絵図をもとに作成。光秀軍は、西国街道沿いの下植野と友岡の間に布陣していて、その後方、恵解山古墳付近に光秀の本陣を描いています。境野1号墳付近は津田信春の陣としています。秀吉軍は、先鋒が西国街道と久我畷(絵図では省略)付近で対峙し、本隊は後方の離宮八幡宮付近に布陣しています。また天王山麓の丘陵上には秀吉軍を、その眼前には、山上を目指す光秀軍の別動隊を描いていて、いわゆる天王山の戦いを表わしています。

(参照-大山崎町歴史資料館第10回企画展「山崎合戦」図録 2002年)

長岡京市「歴史日めくり」

歴史日めくり

記念シンポジウム

記念スタンプラリー

多くの皆様のご参加・ご協力 ありがとうございました！

歴史講演会

おとくのみや
 第国宮遷都1500年を迎えた平成30年、「長岡京歴史再発見の年」として、一人でも多くの方々に、長岡京市の歴史を知ってほしい、そしてもっと好きになってほしいという思いを発信してきました。多くの皆様のご参加とご協力をいただき、記念シンポジウムやスタンプラリーなど、すべての事業を無事盛大に開催することができました。ありがとうございました！！

そんななかで、大河ドラマの誘致活動が実り、明智光秀が主人公の「麒麟が来る」が2020年放送されることに決定。歴史あふれる長岡京市の魅力に全国からの注目がますます高まっています。これからも、ぜひ一緒に学びあい、楽しみあいましょう！！

プラタモリでおなじみの
梅林秀行さんも登場！

埴輪本物展示

藤孝書状特別展示

埴輪づくり体験

夏休み子ども歴史教室

アンネモー

会場に入りきれないくらい多くのご来場をいただき、熱気に包まれました！

お便りコーナー

第国宮遷都 1500 年記念の年、いろいろなイベントに参加して、長岡京市の歴史を改めてたくさん知ることができました。でも、まだまだ知らないことがたくさんあって、それをもっと知りたいと思っています。そして、長岡京市のことを、もっと多くの人に知ってほしいとすごく思います。大河ドラマゆかりのまち、歴史と緑あふれるまち、そしてすごく大好きなまちだから。
 (ありがと～さん)

あんなに苦手だった歴史のこと、
今は気になって仕方がない自分がいる。

とても素敵なメッセージをありがとうございます。この一年、「もっと知ればもっと好きになる長岡京市の歴史・文化財」というテーマで、いろいろなイベントや情報発信をしてきました。苦手なこと、嫌いなこと、だれにでもあります。でも、ちょっと知ること、ちょっと視点を変えることで、急に親しみを覚えたり、好きになったりすることはいっぱいあります。そんな好きになる変化のお手伝いができていたなら、うれしく思います。ご愛読ありがとうございました。